

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成21年7月20日 第45号

CONTENTS

1 当庁の取組み

【1】『森林整備加速化・林業再生事業（緑の産業再生プロジェクト）』

2 当庁の動き

【1】第5回森林における生物多様性保全の推進方策検討会の概要について

【2】オフセット・クレジット（J-VÉR）制度における森林管理プロジェクトの登録について

【3】第1回学校の木造設計等を考える研究会の概要について

【4】平成20年木材需給表（用材部門）の概要について

3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

情報誌「林野」

美しい森林づくりニュース

森林ボランティア活動情報

イベント情報

【1】第20回緑の少年団全国大会

【2】アース・セレブレーション2009

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 当庁の取組み

【1】『森林整備加速化・林業再生事業（緑の産業再生プロジェクト）』

森林整備加速化・林業再生事業は、都道府県に基金を造成し地方公共団体や林業事業者、木材加工業者、木材・木質バイオマスを利用する民間事業者等の方が、間伐及び路網整備、伐採から搬出・利用の一貫した取組による間伐材のフル活用、木質バイオマス利用や地域材の利用拡大を進める取組を支援する事業です。

ここでは、そのうち木質バイオマス利用や地域材の利用拡大への支援について説明します。

事業の目的は？

木質バイオマス利用施設の整備と学校や社会福祉施設等の公共施設において地域材の利用を進め、国産材の需要拡大や山村の活性化に貢献することを目的としています。

支援を受ける対象者は？

地方公共団体、森林組合等の林業事業体・林業経営体、木材加工業者、木質バイオマス需要者、社会福祉法人、医療法人等のうち協議会に参画されている方を対象にしています。

支援を受ける対象事案は？

木質バイオマス利用施設整備や学校の武道場等の公共施設の整備等への支援が強化されます！

木質バイオマス利用施設の整備、流通の円滑化への支援

-) ボイラー等の木質バイオマスを熱利用する施設を整備する際、間伐材の年間利用量に応じて 50,000 円 / m³ の支援を行います。
-) 流通の円滑化として、原木の供給者と加工業者が、間伐材の安定取引協定に基づき、燃料用間伐材を買い入れる場合、その費用として 3,000 円 / m³ の支援を行います (2 年目は半額)。

学校の武道場等の公共施設の整備への支援

地域材の使用量に応じて 50,000 円 / m³ の支援を、建築する施設の床面積に応じて 135,000 円 / m² の支援をそれぞれ行います。

支援を受けるためには？

これらの支援を受けるためには、各都道府県に設置される本事業のための協議会に参画する必要があります。

支援についての詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kouhousitu/jouhoushi/pdf/rinya7-14.pdf>

林野庁ホームページ (経済危機対策関連ページ)

http://www.rinya.maff.go.jp/j/rinsei/yosankesan/kinkyuu_taisaku/index.html

2 当庁の動き

【 1 】 第 5 回森林における生物多様性保全の推進方策検討会の概要について

6 月 2 6 日に開催された、第 5 回森林における生物多様性保全の推進方策検討会の概要についてお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kenho/090703.html>

【2】オフセット・クレジット（J-VER）制度における森林管理プロジェクトの登録について

国内におけるカーボン・オフセットに用いられるクレジットの認証制度であるオフセット・クレジット（J-VER）制度の森林管理プロジェクトについて、7月1日に開催されたオフセット・クレジット認証運営委員会において、3件が登録されましたのでお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kenho/090703_1.html

【3】第1回学校の木造設計等を考える研究会の概要について

地方公共団体や設計者等が、学校施設の木造化に取り組みやすくするための方策について検討を行うため、第1回学校の木造設計等を考える研究会が7月2日に開催されました。

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/riyou/090710_1.html

【4】平成20年木材需給表（用材部門）の概要について

林野庁では、我が国の木材の需要（供給）量を、丸太換算により、用材（製材品や合板、パルプ・チップ等に用いられる木材）、しいたけ原木及び薪炭材に区分した木材需給表を作成しており、この度、平成20年の木材需給表のうち用材部門を取りまとめました。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/090710.html>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/index.html>

3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

情報誌「林野」

林野庁では、林野庁の施策や森林・林業に関する様々な情報を皆さまに広く知っていただくため、情報誌「林野」を発行しています。

7月号の特集は、「岩手・宮城内陸地震から1年」です。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kouhousitu/jouhousi.html>

美しい森林づくりニュース

地球温暖化の防止への貢献や次の世代に美しいみどりを伝えていくため、「伝えたい木の文化、残したい美しい森」をキャッチフレーズに「美しい森林（もり）づくり推進国民運動」が始まっています。

この運動の展開状況についてお知らせすることにより、この運動を多くの国民の皆様にご理解、ご賛同いただくために「美しい森林づくりニュース」を発行しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

森林ボランティア活動情報

全国各地でボランティアによる森林づくり活動が活発に行われています。（社）国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

イベント情報

【1】第20回緑の少年団全国大会

全国の緑の少年団が一同に会し、豊かな自然環境の中での交流活動を通じて、相互の理解と連携を深め、自然を愛し緑を育てる心を育むことを目的に開催されます。

開催日 平成20年7月29日（水）～7月31日（金）

場 所 （1）記念式典 7月29日（水）「京都府総合見本市会館稲盛ホール」（京都市）

（2）交流活動 7月30日（木）～7月31日（金）京都府内

主 催 全国緑の少年団連盟、第20回緑の少年団全国大会実行委員会

【2】アース・セレブレーション2009

佐渡に本拠地を置く和太鼓演奏集団「鼓動」の演奏を主体に、野外コンサートやワークショップ、フォーラムなどを通じて世界に祝祭を発信する国際芸術祭。

佐渡のスギ間伐材の利用促進を図り、地域循環型の経済システムを目指す事業の紹介等も行われます。

開催日 平成21年8月16日（日）から8月23日（日）

場 所 佐渡市小木町 城山公園他

主 催 アース・セレブレーション実行委員会

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.kodo.or.jp/ec/index_e.html

編集後記

最近、めっきり夏らしい気候になってきました。朝出かける時に感じる日差しや、アスファルトからの熱気が夏がやってきたんだなぁということを感じさせてくれ、自然とワクワクした気持ちになります。

そろそろ夏休みの予定を立て始めた方も多いのではないのでしょうか。林野庁では、全国の国有林の中から野外レクリエーションに適した森林、自然観察に適した森林などを「レクリエーションの森」として選定し、広く国民のみなさんに提供しています。

ぜひ、夏休みのお出かけ先としてご検討ください。

ご意見をお寄せ下さい。

御意見、御要望、又は転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには林野庁ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/index.html> をご覧になり、

「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

林野庁 広報室

TEL 03-3502-8026

E-mail : <https://www.contact.maff.go.jp/rinya/form/5dd6.html>

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の手続及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで手続をお願いいたします。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

配信停止の際には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記より御登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>